News Release

日本での承認取得を発表　　Eagle Eye®Platinum(イーグルアイプラチナム)　デジタル IVUS カテーテル

冠動脈と末梢動脈疾患の診断および治療用製品の開発、製造、販売をリードするボルケーノ・コーポレーション（Volcano Corporation、ナスダック：VOLC）は３日、Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム）デジタル IVUS カテーテル（血管内超音波テーテル）が日本で承認を取得したこと、およびこのカテーテルを 2011 年３月３日より倉敷で開催される第２０回倉敷 PCI ライブデモンストレーションコースで紹介されたと発表した。このカテーテルは、従来の製品である Eagle Eye® Gold の利便性に加えて、病変通過性能をさらに強化、また X 線不透過マーカーが新たに加えられた。Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム)の日本での全面的な販売は２０１１年第２四半期の見込みである。

ボルケーノの IVUS、FM 事業部門のプレジデントであるデービッド・シーハンは「世界で最も大きく、さらに最先端を行く日本の IVUS 市場に我が社の最新デジタル IVUS カテーテルを提供することをうれしく思う。米国、欧州で Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム)が発売されて以来、屈曲した複雑で厳しい病変におけるこのカテーテルの優れた病変通過性能と、プルバックデバイスを使わずに X 線不透過マーカーによって正確な病変長の情報を素早く得られる点は高く評価されている。日本の先生方はすでに Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム)に強い関心を示されており、早いタイミングで臨床において使用されることを期待している」とコメントしている。

ボルケーノ・ジャパンの代表取締役社長である大澤潤一は「日本の先生方は、より難易度の高い複雑化した PCI に挑戦をし続けている。エントリープロファイルが小さく、テーパードチップに滑らかな GlyDx®親水性コーティングを施した Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム)は、CTO（慢性完全閉塞）病変へのアクセスを一層容易にし、また５fr の PTCA ガイドガイドカテーテルで使用可能であり、幅広い症例に対応できる。このカテーテルを使用したトランスラディアルアプローチが今後増えることによって、PCI のさらなる低侵襲化に貢献できる。」と述べている。

▽イーグルアイプラチナム（Eagle Eye® Platinum）について
イーグルアイプラチナムはイーグルアイ製品ラインの第３世代のカテーテルである。イーグルアイシリーズのカテーテルは世界ですでに約５０万症例に使用されている。Eagle Eye® Gold(イーグルアイ・ゴールド)と同様に Eagle Eye® Platinum(イーグルアイプラチナム)は敏速な Plug and Play 機能とグレースケール IVUS、VH®IVUS、ChromaFlo®方式の画像を提供している。

▽ボルケーノ社（Volcano Corporation）について
ボルケーノ社（ナスダック：VOLC）は血管内の画像診断および治療において、より簡単で、より有効なデバイスを提供し、PCI(低侵襲治療および診断)分野で医療機器業界に革新をもたらしている。ボルケーノ社は超音波や光線を利用したイメージング分野の製品を提供することにより多くの医師の診断および治療に貢献している。創業時は冠動脈の診断に使用するカテーテルの製造販売からスタートしたが、現在は診断だけではなく治療の技術を製品に取り入れ、患者様の QOL の向上に貢献する製品の開発を続けている。詳しい情報は同社ウェブサイト（http://www.volcanocorp.com）へ。
（了）

▽問い合わせ先
Edrienne Brandon of Volcano Corporation,
+1-858-720-4136

篠原乙記
ボルケーノ・ジャパン株式会社
マーケティング本部
+81-3-6430-9400
Press_japan@volcanocorp.com